



【公印省略】

4 保 予 第 3 3 2 3 号
令 和 4 年 8 月 1 6 日

(一般社団法人) 小郡三井医師会長 様

久留米市長 原口 新五
(健康福祉部保健所保健予防課)

令和4年度自殺対策事業 こころの健康づくり講演会の後援について (依頼)

立秋の候、貴職におかれましてはますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

また、平素より、本市の精神保健福祉行政に格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本市では自殺対策の一環として、市民一人ひとりが、悩みやストレスを抱えた時にその気持ちを吐露することへのためらいをなくし、お互いに支え合えることの大切さを理解し、本市における自殺者ゼロを目指すことを目的として、下記のとおり講演会を開催いたします。

つきましては、本事業の趣旨をぜひご理解いただき、ご後援を賜りたいと考えております。ご検討のほどよろしくお願いいたします。

なお、ご承諾いただきましたら、別添承諾書にご記入のうえ、9月2日(金)までに下記宛に返送していただきますよう併せてお願い申し上げます。

記

1 市民向け講演会

日 時：令和4年12月10日(土) 14時00分～15時30分

場 所：久留米医師会館 大ホール

対象者：一般市民

※内容の詳細については別添事業計画・予算内訳参照

〒830-0022

久留米市城南町15番地5

久留米市保健所 保健予防課 (担当：川島・池田)

TEL：0942-30-9728

FAX：0942-30-9833

事業計画・予算内訳（案）

1 事業計画

事業名	令和4年度自殺対策事業 こころの健康づくり講演会
実施主体	久留米市
後援・協賛・推薦団体等	(一社)久留米医師会、(一社)浮羽医師会、(一社)小郡三井医師会、(一社)大川三潞医師会、(一社)久留米歯科医師会、(社団)大川三潞歯科医師会、浮羽歯科医師会、(一社)久留米三井薬剤師会、(一社)大川三潞薬剤師会、浮羽薬剤師会
事業背景	全国の自殺者数は、新型コロナウイルス感染症が拡大した令和2年に、11年ぶりの増加がみられた。同様に、近年50人前後で推移していた本市の自殺者数は、令和2年は70人、令和3年は62人となり、高止まりの状態が続いている。 また、令和3年度久留米市市民意識調査では、51.5%の人が、悩みを抱えたときやストレスを感じたときに、誰かに相談したり、助けを求めたりすることにためらいを感じると回答している。
事業目的	市民一人ひとりが、悩みやストレスを抱えた時にその気持ちを吐露することへのためらいをなくし、お互いに支え合えることの大切さを理解し、本市における自殺者ゼロを目指すことを目的とする。
日時	令和4年12月10日（土）14時00分～15時30分
内容	演題：「（仮）よわいはつよい〜いのち支え合うまち くるめを目指して〜」 講師：川村 慎 氏（日本ラグビーフットボール協会選手会 会長） 小塩 靖崇 氏（国立精神・神経医療研究センター 研究員） 吉谷 五郎 氏（株式会社パラドックスクリエイティブディレクター）
会場	久留米医師会館 大ホール
入場料	無料
その他（対象者）	一般市民（100人）

2 予算内訳

費目	予算額	計算基礎（明細）
報償費（謝金）	¥ 76,230	講師謝金（@8,470円×3時間×3人）
旅費（費用弁償）	¥ 75,240	講師旅費（@75,240円×1回）
需用費（消耗品費）	¥ 6,138	色上質紙（@1,023円×6包）※1包500枚
需用費（食糧費）	¥ 450	お茶代（@150円×3本）
合計	¥ 158,058	

承 諾 書

令和4年度自殺対策事業　こころの健康づくり講演会について、後援名義の使用を承諾
します。

令和4年　　月　　日

団体名

代表者名

印

久留米市長　　原口　新五　あて